

人文社会ユニット

【部局名:都市イノベーション研究院】				
ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
人文社会	教 育	授業科目の担当状況【学部】(全学教育科目含む)	1	【5:特に優れている】
				1年間で110コマ超
				【4:水準を上回っている】
				1年間で60超～110コマ未満
				【3:水準に達している】
				1年間で30～60コマ(2科目～4科目)
				【2:改善の余地がある】
				1年間で1～30コマ未満
		授業科目の担当状況【大学院】	1	【1:問題があり改善を要する】
				該当なし
				【5:特に優れている】
				1年間で45コマ超
				【4:水準を上回っている】
				1年間で30超～45コマ未満
				【3:水準に達している】
				1年間で15～30コマ(1科目～2科目)
		卒業研究指導状況	1	【2:改善の余地がある】
				1年間で1～15コマ未満
				【1:問題があり改善を要する】
				該当なし
				【5:特に優れている】
				特筆すべき顕著な指導状況がある(学生国際レベル受賞相当等)
				【4:水準を上回っている】
				顕著な指導状況がある(学生国内レベル受賞相当等)
		博士課程前期研究指導状況	1	【3:水準に達している】
				3年間で3名以上(指導または副指導)
				【2:改善の余地がある】
				3年間で1～2名(指導または副指導)
				【1:問題があり改善を要する】
				該当なし
				【5:特に優れている】
				特筆すべき顕著な指導状況がある(学生国際レベル受賞相当等)
		博士課程後期研究指導状況	0	【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
				該当なし
				【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
		留学生の受入状況	0	【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
				該当なし

人文社会ユニット

【部局名：都市イノベーション研究院】				
ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
人文社会	教 育	教育方法の改善に関する取組状況	0	【5：特に優れている】
				【4：水準を上回っている】
				【3：水準に達している】
				【2：改善の余地がある】
				【1：問題があり改善を要する】
		その他の教育活動	1	【5：特に優れている】
				特筆すべき顕著な活動がある（博士後期課程研究指導、留学生の受け入れ、教育方法の実践、外国語による授業等）
				【4：水準を上回っている】
				顕著な活動がある（博士後期課程研究指導、留学生の受け入れ、教育方法の実践、外国語による授業等）
				【3：水準に達している】
				良好な活動にある
				【2：改善の余地がある】
				明らかに改善の余地がある
				【1：問題があり改善を要する】
				明らかに改善を要する問題がある

人文社会ユニット

【部局名：都市イノベーション研究院】				
ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
人文社会	研 究	学術雑誌等の論文公表の状況	1	【5：特に優れている】
				5年間で10本超
				【4：水準を上回っている】
				5年間で6～9本
				【3：水準に達している】
				5年間で2～5本
				【2：改善の余地がある】
				5年間で2本未満
		学術専門書等の執筆、編集の状況	1	【1：問題があり改善を要する】
				該当なし
				【5：特に優れている】
				特筆すべき顕著な活動がある(受賞水準、5年間で4冊以上(または単著2冊以上)等)
				【4：水準を上回っている】
				5年間で3冊以上(または単著1冊以上)
				【3：水準に達している】
				5年間で2冊(共著/訳書/編著)以上
		解説、総説等の公表状況	1	【2：改善の余地がある】
				5年間で2冊(共著/訳書/編著)未満
				【1：問題があり改善を要する】
				該当なし
				【5：特に優れている】
				特筆すべき顕著な活動がある(受賞水準等)
				【4：水準を上回っている】
				5年間で7本以上
		建築、芸術、演奏、体育系分野等の活動状況	0	【3：水準に達している】
				5年間で2～6本
				【2：改善の余地がある】
				5年間で2本未満
				【1：問題があり改善を要する】
				該当なし
				【5：特に優れている】
		特許出願状況	0	【4：水準を上回っている】
				【3：水準に達している】
				5年間で2～5本
				【2：改善の余地がある】
				5年間で2本未満
				【1：問題があり改善を要する】
				該当なし
				【5：特に優れている】
		学術賞等の受賞の状況	0	【4：水準を上回っている】
				【3：水準に達している】
				5年間で2～5本
				【2：改善の余地がある】
				5年間で2本未満
				【1：問題があり改善を要する】
				該当なし
				【5：特に優れている】

人文社会ユニット

【部局名:都市イノベーション研究院】				
ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
人文社会	研 究	学会発表、講演等の状況	0	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
		学術調査、研究報告等の活動状況	0	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
		科学研究費の申請、獲得状況	1	【5:特に優れている】
				3年間で獲得2件超(代表研究者)水準 ※継続を含む
				【4:水準を上回っている】
				3年間で獲得1件水準 ※継続を含む
				【3:水準に達している】
				3年間で申請3件
				【2:改善の余地がある】
		共同研究、受託研究、その他外部資金の獲得状況	0	3年間で申請1～2件水準
				【1:問題があり改善を要する】
				申請なし
				【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
		その他の研究活動	1	【5:特に優れている】
				特筆すべき顕著な活動がある(受賞水準、学会、講演、学術調査、研究報告、芸術文化活動、出版物総数、外部資金の獲得状況等)
				【4:水準を上回っている】
				顕著な活動がある(学会、講演、学術調査、研究報告、芸術文化活動、出版物総数、外部資金の獲得状況等)
				【3:水準に達している】
				良好な活動(学会、講演、学術調査、研究報告、芸術文化活動、出版物総数、外部資金の獲得状況等)3年間で3～6件水準
				【2:改善の余地がある】
				明らかに改善の余地がある
				【1:問題があり改善を要する】
				明らかに改善を要する問題がある

人文社会ユニット

【部局名:都市イノベーション研究院】				
ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
人文社会	社会貢献	国、地方公共団体での活動状況	0	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
		学会等の学術団体での活動状況	0	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
		公開講座、生涯学習教育に関する活動状況	0.3	【5:特に優れている】 特筆すべき顕著な貢献がある
				【4:水準を上回っている】 顕著な貢献がある
				【3:水準に達している】 良好な貢献がある
				【2:改善の余地がある】 明らかに改善の余地がある
				【1:問題があり改善を要する】 明らかに改善を要する問題がある
		産学連携活動(技術移転、技術相談等)の状況	0	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
		国際共同研究に関する活動状況	0	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
		海外活動支援の状況	0	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】

人文社会ユニット

【部局名:都市イノベーション研究院】				
ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
人文社会		地域連携活動の状況	0	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
	社会貢献	その他の社会貢献活動	1	【5:特に優れている】
				特筆すべき顕著な貢献がある(受賞水準等)
				【4:水準を上回っている】
				顕著な貢献がある
				【3:水準に達している】
				(国、地方公共団体、学会等の学術団体、産学連携等での活動、国際共同研究、海外活動支援、地域連携活動等で)良好な貢献がある
				【2:改善の余地がある】
				明らかに改善の余地がある
				【1:問題があり改善を要する】
				明らかに改善を要する問題がある

人文社会ユニット

【部局名:都市イノベーション研究院】				
ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
人文社会	管理運営	学内の管理運営組織での活動状況	1	【5:特に優れている】
				3年間で12件超
				【4:水準を上回っている】
				3年間で7～12件
				【3:水準に達している】
				3年間で2～6件(継続含む)
				【2:改善の余地がある】
				3年間で1～2件
		入試業務に係わる活動状況	1	【1:問題があり改善を要する】
				担当なし
				【5:特に優れている】
				3年間で12件超
				【4:水準を上回っている】
				3年間で7～12件
				【3:水準に達している】
				3年間で2～6件(継続含む)
		入学・進学志願者増加に係わる活動状況	0	【2:改善の余地がある】
				3年間で1～2件
				【1:問題があり改善を要する】
				担当なし
		就職支援、課外活動支援に係わる活動状況	0	【5:特に優れている】
				3年間で12件超
				【4:水準を上回っている】
				3年間で7～12件
				【3:水準に達している】
				3年間で2～6件(継続含む)
				【2:改善の余地がある】
				3年間で1～2件
		その他の管理運営業務	1	【1:問題があり改善を要する】
				担当なし
				【5:特に優れている】
				特筆すべき顕著な活動がある(学科長、部局長、院長・副院長、1類委員長、系代表、等)
				【4:水準を上回っている】
				顕著な活動がある(1類委員、代議員、専攻長のみ、評議員等)
				【3:水準に達している】
				良好な状態にある(会議の出席状況、委員会等への貢献等)
				【2:改善の余地がある】
				明らかに改善の余地がある
				【1:問題があり改善を要する】
				明らかに改善を要する問題がある

※評価項目は全学業績評価委員会の承認を得れば追加できます。追加を希望する場合は朱書きで評価項目を記載し、全学業績評価委員会に提出ください。